



市長の事業者訪問

FACE to FACE 28

荒井 宏太さん(水稲・露地野菜栽培農家) 所在地/水子

富士見市農業青年会議所に在籍する荒井宏太さんは、親子3代で米、枝豆、ジャガイモ、ホウレンソウ、ブロッコリーなどを栽培しています。地域貢献にも取り組む荒井さんに、農業経営の想いや魅力などを伺いました。

農作物収穫体験などにも協力しています。

子どもたちに農業に興味をもってもらいたい

四季を身近に感じられるのが農業の魅力

荒井さんが就農したのは約15年前。代々農業を営んでいる家系で、小さいころから農作業に励む祖父や親の姿を見て育ちました。消防団入団で出会った多くの農業者の影響で24歳のときに会社を退社し就農することになります。翌年度には小学校の恩師との再会がきっかけで水谷小学校の授業への協力を始め、農業についての講話、水稲の苗や枝豆に触れ合う農業体験を提供しています。

気候変動や都市化が進むなど就農時に比べると環境が大きく変わったといいます。住宅が増え、肥料や農薬散布時には大変気を遣うようになったと都市化の中で農業を営む苦勞を感じる一方で、「この前の野菜はおいしかった」などと農作業時に声をかけてもらえることがうれしいと話す姿に地域との共存を伺うことができました。

「子どもたちは、もみの状態のお米に驚いていました。精米したお米しか知らない子もいて、農産物がどのように栽培されているのかなど農業に興味をもってもらうことが後継者対策に必要なだと感じました」。現在は、こども園の

「作物が冬を越えて色づいていく瞬間や稲刈り前の田んぼで稲が実っていく瞬間に春夏秋冬を身近に感じます」と、四季折々の自然に触れ合うことができるところに農業の魅力を感じているそうです。

今回の訪問では、都市化の中で農業を営む際の課題や利点などを踏まえ、人口が増加する中で農業が地域と共存し安定的に継続するために必要な支援策について考える機会になりました。

■市公式
ホームページ



■ SNS



LINE
Facebook
X(旧Twitter)
Instagram
YouTube



【カタログポケット】広報『富士見』を多言語で



【マチイロ】広報『富士見』をスマートフォンで



【テレ玉データ放送】テレ玉(地デジ3ch)視聴中にdボタンで市の情報を視聴



Fujimist募集

市内在住、富士見市出身の方などで活躍されている方を募集しています。自薦・他薦は問いません。



みんな笑顔☆ふじみ ☎ 049-251-2711(代)

富士見市

FAX 049-254-2000

〒354-8511

富士見市大字鶴馬1800-1



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



富士見市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

